

2022 年度(令和 4 年度)ケーブルテレビ栃木

放送番組審議会 議事録 (ゆうがおチャンネル)

1. 開催日時 2023 年 3 月 8 日(水) 13:30～14:35

2. 開催場所 壬生町役場 会議室

3. 出席委員 審議委員総数 11 名
出席委員数 7 名 (随員 1 名)

■出席者 (敬称略)

小 菅 一 弥	会 長 (壬生町長)
星 野 光 利	副 会 長 (上三川町長)
山 中 庄 一	代理出席 (下野市副市長)
神 永 全 始	代理出席 (壬生町商工会 事務局長)
猪 瀬 正 則	代理出席 (下野市商工会 事務局長)
須 田 実	委 員 (石橋地区消防組合消防本部 消防長)
宇賀神 裕 子	委 員 (壬生町女性団体連絡協議会 会長)

■ケーブルテレビ株式会社 出席 6 名

高 田 光 浩	(代表取締役社長)
杉 山 知 也	(下野センター局長)
清 水 研 児	(コンテンツ部地域プロモーション課課長)
安 生 恵 子	(コンテンツ部地域プロモーション課係長)
田部井 肇 子	(コンテンツ部地域プロモーション課係長)
小 林 満那子	(コンテンツ部地域プロモーション課主任)

4. 報告事項

【全体】

- (1) 新委員の委嘱に関する報告
- (2) 放送エリア及び加入状況に関する報告
- (3) ケーブルテレビ(株)の取り組みに関する報告
- (4) 前回の審議会での指摘・進捗報告

質問・意見・回答

【委員】 「とちぎ秋まつり」生中継の取り組みについて詳しく聞きたい。

【CATV】 コロナの影響を受け、延期していた栃木市最大の祭りをいかに開催するか、自治体や関係者の苦悩を密着取材し、特別番組として放送いたしました。また、祭り当日は「おうちで楽しむ秋まつり」をコンセプトに、昼から夜にかけて2日間、長時間の生中継を実施し、ローカル5Gや地域BWA等を活用したワイヤレスによる映像受信中継にも取り組みました。

【委員】 コロナの感染者数が推移し、未確定な状況が続くなか、臨機応変な取り扱いが必要となる。今回の「自宅で楽しめる」生中継は見事だと思った。

【コミュニティチャンネル関連】

- (1) 2022年度の取り組み
- (2) チャンネル構成
- (3) 主なレギュラー番組
- (4) 主な特別番組

質問・意見・回答

【委員】 石橋高校が甲子園初出場ということで、地元の雰囲気は盛り上がっている。地域の応援が力になると思うので、ケーブルテレビでご支援いただければ、この気持ちが現地まで届くのではないかな。

【CATV】 21世紀枠としての出場決定から現在まで、石橋高校野球部の選手とそれを支える周囲の人を継続的に取材し、YOU顔マルシェで放送しています。今後も取材を続け、地域の方のご期待・応援を選手たちに、そして選手のがんばりを地域の方に届けてまいります。

【委員】 令和5年春は統一地方選挙がある。テレビを通じた報道は、有権者にリアルに届く。ミスがないようにお願いしたい。公平公正に報道を。

【CATV】 現在準備を進めている栃木県議会議員選挙並びに上三川町長選挙、また今後予定される選挙について、公平公正な報道に努めてまいります。

【委員】 我が家では18年位前からケーブルテレビを視聴。みなさんの活躍している姿を見ている。現在は「おおきくなったら」に孫がでるので楽しみ。90才を過ぎた両親も、家にいながら地元の情報を得て、ひ孫の成長をケーブルテレビで見ることが生きがいになっている。コミュニティバスについては、壬生に住んでいながら情報を知らず、ケーブルテレビで知った。家族みんなで地元の情報を見られるのがケーブルテレビのよさ。これからも期待している。

【CATV】 開局後間もなく始まった「おおきくなったら」は、地域の方にずっと愛され続け、現在も続く長寿番組です。出演した子がケーブルテレビへ入社するケ

ースもありました。幼稚園、小学校、中学校、高校、成人式、大人になるまで、子どもの成長を実感していただける番組に力をいれてまいります。

【委員】 先日の壬生高校卒業式の放送に感動した。コロナ禍でいろいろな集まりができなかった3年間。普通の生活ができなかった子どもたちの卒業は地域が注目する行事だった。学校の式典等は、出席できない家族がいる中、時代のニーズにあっていて、よかったと思う。

【委員】 身近な人がテレビにでることは、感動がある。今後とも努力してもらいたい。

【委員】 消防の話題では、思いがけず「ケーブルテレビ見たよ」と周囲から声をかけられ、テレビの力はすごいなと思っている。今後ともお願いしたい。

【委員】 1市2町の広報誌すべてに目を通すことはなかなかできない。映像で見ると新しい発見がある。歴史を知り、地域を深く理解できる番組はよい。引き続き、地域の情報を一番にお知らせしてほしい。

【CATV】 地域でいま何が起きているのかをお伝えすることはもちろん、地域愛を育み、若い人の目を地域に向けさせるのが我々の役目だと考えます。地域の魅力を発見し、歴史、特色等いいところを知り、ずっと住み続けていきたいと思えるような話題を放送してまいります。

5. 議事

(1) ご視聴番組に対してのご意見・ご質問

(2) コミュニティチャンネルに関してのご意見・ご質問

【委員】 「小金井空襲」の話題は歴史的証言をわかりやすく紹介していた。戦争体験していない世代はリアルにわかってよかったのでは。「国体」の話題は、壬生のスポーツクライミングの映像がよかった。フェンシングも身近に感じられた。「みぶ HOT チャンネル」は出演した学芸員の構成がよく引き込まれ、何度も見返した。警察官の寸劇も親しみやすく、地域密着のケーブルテレビならではのよかった。

【CATV】 お褒めいただき嬉しいです。開局から32年、制作スタッフはいかに視聴者に伝えるかを学び、蓄積してきました。今後も視聴者を意識し、番組制作をしてまいります。

【委員】 この地域が躍動していることが伝わった。交通関係で壬生町、下野市、上三川町は繋がっている。個人的には上三川町の歴史散歩、いつてみたいと思う構成。体感的に「行ったような気持ち」になる番組を。

【CATV】 歴史探訪に関するご要望は、お客様アンケートで大変よくいただくご意見です。よりご満足いただける番組の実現を目指します。

【委員】 石橋消防組合を通じて、防災、安全性という点で、この地域は1つ。職員も世代交代が進んでいる。ケーブルテレビに取り上げられるとなると署員もいろいろと勉強している。これからも番組として取り上げてほしい。

- 【委員】 上三川町は平均年齢が若い町、次いで下野市。少子化は各自治体が苦勞している課題。若い人がいる地域は、これをクローズアップしていくと、今の時代にあった放送になると思う。
- 【CATV】 地域の課題を「自分事」として受け止めていただけるような問題提起を、番組を通してお伝えできればと思います。地域に育まれた彩の美しさ、それを生み出す人々の営みを紹介するシリーズを、日本ケーブルテレビ連盟を通じて全国発信するほか、海外販売等も検討しています。今後も地元の魅力の全国発信に積極的に取り組んでまいります。

(3) コミュニティチャンネルに関する意見・感想

- 【委員】 今年は5月以降イベントが開催されると思うので、取材をお願いしたい。商工会青年部は元気に活動している。催しをやりたいと考えているので取材をお願いしたい。
- 【CATV】 イベントは集客のお手伝いをし、可能な限り取材してまいります
- 【委員】 取材を受ける時、これまではカメラマンから「マスク着用で」と言われたが、3月13日以降の対応は？マスク越したと表情がみられない。見る側はマスクがないほうが良いと考える。
- 【CATV】 ご本人の許可をいただけるのであれば、なるべくマスクを外した形でやりたいが、インタビューは受ける方、テレビを見る方双方の印象がある。取材するご本人の意思を尊重して、インタビューをすすめていく。
- 【委員】 町も住民から「コロナ明けの花見や夏祭りをどうするのか」と態度を聞かれる。マスクの取り扱いを含め、ケーブルテレビらしい判断、チャレンジをしてほしいと思う。
- 【CATV】 地域の方と共に「みなさんで、何か一緒にやってみましょう」と呼びかけることが、番組を通してできると考えています。地域への貢献、協力をコミュニティチャンネル通じてしてまいります。地域課題の解決については、全国のケーブルテレビ事業者の成功事例もありますので情報交換をしながら、それぞれの団体様へご提案してまいります。

以上